



7月 園だより

社会福祉法人 鳥取福祉会
まつほこども園2025年7月号

「自然と触れ合う活動を通じて」

今年も園周辺の田んぼにカエルの鳴き声が響くようになりました。さっそく子ども達が田んぼでつけたカエルの卵を持ち帰り、オタマジャクシを飼育中です。子ども達がオタマジャクシの成長を間近で観察出来るのも、松保に豊かな自然があるからです。自然に恵まれた松保だからこそ出来る活動を！と四季折々の自然に触れ、5感を働かせながら、様々な事象への興味関心を育てています。

幼児期は、知識や技能を一方的に教えられて身に付く時期ではなく、自分の興味や欲求に基づいた直接的、具体的な体験を通じて力が培われる時期です。自ら主体的に環境に関わり、様々な活動を経験し、充実感や満足感を味わうことが学びに繋がります。『遊びを通じて学び、遊びを通じて育つ』と言いますが、子どもの遊びは「自由度」が高く「可変性」に富み、「快適」で「楽しい」感情に彩られて進行します。そのような遊びの環境が十分に保障されるのが自然と触れ合う活動です。

全国学力学習状況調査の結果では、「自然の中で遊んだことや自然観察をしたことがある」と回答した子どもの学力が高いことや、青少年の体験活動等に関する意識調査では「自然活動が豊富な子どもほど自己肯定感が高い」といった結果が出ています。

～鳥取県教育委員会「体験の風をおこそう」より～

折しも探究あそびウィークが始まり、子ども達は、砂、水、泥、泡、草花など自然物を使った遊びに夢中です。自由に変化し何度も繰り返し遊べる素材を使って、試したり工夫したりして遊んでいる子ども達。試行錯誤を繰り返し満足感や達成感を味わいながら、色や形、大きさ、物の性質や数量などの感覚を広げています。松保の自然豊かなフィールドで、自然と触れ合う活動を通じて経験をため込み、就学前に必要な力を培っていきたく思います。

体育（からだ）・知育（あたま）・徳育（こころ）

健康な体づくり

★身近な食材への興味関心を持つ

収穫した野菜のクッキングや食品を作る体験を通して、食に対する興味関心を育てています。



味噌づくり

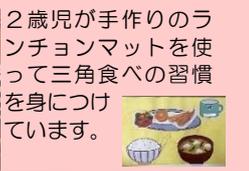


たまごずきクッキング

★生活に必要な習慣や態度を身に付ける



手作りマットで給食



生活安全指導

3歳以上児クラスでは梅雨の時期を前に、雨の日に気をつけることや傘の使い方について、安全指導をしました。



★遊びの中で十分に身体を動かす楽しさを味わう

水に触れながら夏ならではの遊びを楽しんでいます。



学びの基礎づくり

★身近な自然に興味関心を持ってかかわり感じたこと考えた事を自分なりに表現する楽しさを味わう



リトルスクール・アート

水や砂、泥など自由に变化する素材を使って夏ならではの物をはじめ様々な素材に触れて感覚を楽しんでいます。

※裏面をご覧ください



5歳児がエアブラシアーティストのヤスさんと一緒にアートに挑戦。1日目は山王山で自然散策をして、自然との出会いが沢山ありました。2日目は見つけたものを思い思いに表現して楽しみました。

★様々な素材に触れながら考えたり工夫したりしてあそぶ



ウォーターマット



泥んこあそび



色水あそび

豊かな人間性づくり

4歳児が若草学園に行き交流を楽しみました。色々な人と積極的に関わる体験を設けることで人と関わる力を育てていきます。



若草学園との交流



★自分の周りの人に親しみを持つ

わくわくウィークでは好きな遊びを選択して、保育者や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じています

わくわくウィーク



7月行事予定

2日(水)子育て広場	15日(火) お祭りごっこウィーク(～22日)
3日(木)保育参観	16日(水) 傘踊り
保護者研修会	23日(水) 英語保育
給食試食会	24日(木) バス遠足
7日(月)保育参観	25日(金) 集団遊び
保護者研修会	29日(火) お話会
給食試食会	30日(水) のびのびティ AM
9日(水)避難訓練	31日(木) 看護実習(～1日)
10日(木)天空エリア植樹	5歳児(予備日 14日)

【8月の予定】

・個別懇談 3歳未満児(8月4日～8日) 3歳以上児(8月18日～22日)

引き渡し訓練

引き渡し訓練のご協力ありがとうございました。夏の大雨に備えて、対応を強化していきたいと思っています。配布、掲示している「災害時の対応について」をご確認ください。



参観/研修/試食会

3歳児の保護者研修会ではファシリテーターに西浦公子さんをお招きし「10秒の愛でこどもを幸せに」のテーマで子育てについて話しました。



「どろんこ遊びを楽しんでいる姿や給食の風景を見ることができてよかった」お家からもすくすくスープを作ったみたいなど沢山の反響を頂きました。ご参加ありがとうございました。



2025 探究あそびウィーク スタート

探究あそびウィーク

探究遊びでは、水、砂、泥、泡、スライム、片栗などに触れ楽しんでます。自由に変化して何度でも繰り返して使える素材なので上手いかなくても失敗しても何度もやり直すことができます。心揺さぶられ試行錯誤を楽しむ子どもたちの気持ちに寄り添い、子どもの思いが実現できるよう保育者が環境を整え遊びを展開しています。

泥んこ広場へようこそ

泥んこ遊びはサラサラ、ドロドロ、ペタペタといった様々な泥の感触や感覚を味わいながら五感を刺激します。同じ土でも湿り気の具合によってその性質が異なることに気が付き、その性質の違いをうまく使い分け楽しむことで、遊びを通して物の性質の理解が深まっています。



泥んこ遊び



スライム遊び



これはなんだ？ちょっと触ってみよう...



片栗粉遊び



水遊び



ウォーターマット遊び

あら不思議！
水を加えると
さらさらが
とろとろに

ねえねえ
触ってみて

「これなんだろう」「きれいだな」「冷たくてきもちいいなあ」と、スライムや片栗、寒天遊び等、素材による感触の違いに触れ、面白さや美しさ、不思議さを全身で感じています。初めて出会う感触にワクワクしながら興味が広がっています。



水風船

どうやったらできるんだろう？



色水遊び



泡遊び



スライム遊び

どっちが長く伸びるかな



自分で色や容器を選択し、水を加えたり容器に移し換えたりして遊んでいます。自分のイメージしている色や固さ、柔らかさに近づくよう試行錯誤を繰り返す子どもたち。イメージ通りできた時の子どもたちの満足そうな顔！偶然出会った色や固さの新しい発見も探究遊びならではの楽しみです。子ども同士で発見を共有することで遊びが深まっています。

水のりと、魔法の水の調節をしたけど、どうだろう。今度は上手くいくかな。